

全都道府県で開催！

6月30日(木)10:00より申込開始⇒ k5h.jp 検索

'16 重症度、医療・看護必要度評価者 院内指導者研修

平成 28 年度診療報酬改定では、「重症度、医療・看護必要度」の基準を満たす患者割合が 25% に引き上げられ、A 項目では「無菌治療室での治療」「救急搬送後の入院」、新たに手術後の患者の医学的状況を評価する「C 項目」が追加されたなど、大幅な評価基準の改定が行われました。また、10 対 1 病棟においても加算される施設基準が新設されており、現時点で 2 年以内に看護必要度評価者院内指導者研修を修了している方でも、改めて最新の知識を学び直した上で正しく評価できることが望ましいとされています。本講座は 28 年度診療報酬改定に基づいた「重症度、医療・看護必要度」評価の解釈と実用に向け、衛星同時中継による演習を含めた研修と、受講しやすいインターネットによる e ラーニングでの学習を併用して正しく学び、修了証が発行される、一歩進んだ「重症度、医療・看護必要度評価者 院内指導者研修」です。医療の現場において患者の重症度、医療・看護必要度評価が適切に行われ、看護の質確保に活かされることを目標に、対応する全ての施設の方へご案内いたします。

8月28日(日) 9:30 ~ 17:00

全国同時中継

主催

S-QUE研究会 日本臨床看護マネジメント学会

講師

岩手医科大学看護学部設置準備室室長
横浜創英大学看護学部教授
兵庫県立大学大学院経営研究科教授

嶋森 好子 氏
田中 彰子 氏
筒井 孝子 氏

プログラム

- ◆ 講義Ⅰ 「重症度、医療・看護必要度の評価のあり方～院内における評価の標準化と多職種協働の必要性」
- ◆ 講義Ⅱ 「平成 28 年度診療報酬改定における重症度、医療・看護必要度及び退院支援のあり方」
- ◆ 講義Ⅲ 「重症度、医療・看護必要度の評価方法と項目の解説」
- ◆ 講義Ⅳ 「重症度、医療・看護必要度を用いたクリニカルガバナンス」「多職種による根拠に基づいた重症度、医療・看護必要度の評価」
- ◆ 演習 「重症度、医療・看護必要度評価方法のビデオ演習」マークシート回収、解説
- ◆ まとめ

研修修了証発行までの流れ

Step1 必須課題

事前にeラーニングで学習・演習・試験等の課題を行い提出。(何回でも受講可能)

Step2 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修

研修当日に所定の試験を受ける。

修了証発行条件に満たなかった場合

Step3 補講

補講としてeラーニングを受講。満点を取れば修了証発行。(満点に達するまで何回でも受講可能)

修了証発行 (修了証発行には条件があります)

中央会場：看護協会会員 12,000円 非会員 13,000円 (eラーニング受講/資料つき)

衛星会場：看護協会会員 8,000円 非会員 9,000円 (eラーニング受講/資料つき)

申込みの流れ (今回の申込みはインターネットのみとなります。詳細については専用サイト<https://k5h.jp/8/>をご確認ください。)

- ◆ 申込みは 6 月 30 日 (木) 10:00 ~ 専用サイト <https://k5h.jp/8/> からお申込みください。
※ FAX、お電話での申込みは受付ておりません。
※ 申込みはお 1 人 1 会場とさせていただきます。
- ◆ 申込み後、事務局から FAX で参加証が届きます。※ 参加確定の方については参加証の発送をもってかえさせていただきます。
- ◆ 参加者の変更は受付ておりません。キャンセルとなりますのでご注意ください。
- ◆ 各都道府県の研修会場は専用サイト <https://k5h.jp/8/> 会場一覧でご確認ください。

必須課題

- ◆ 参加証に記載してある URL にアクセスして e ラーニングによる学習・演習・試験等の課題を事前に行うことが修了証の発行条件です。
- ◆ 参加証に各受講者の ID・パスワード、参加費振込先情報が記載されております。

【お問合せ・申込先】

ヴェクソンインターナショナル(株)

〒182-0005 東京都調布市東つつじヶ丘2-4-3 TEL:042-443-0756 FAX:03-5314-3337 MAIL:kango@k5h.jp

注：会場提供にご協力いただいております各都道府県看護協会への直接のご連絡はご遠慮ください。